

# なきごえ



1970

1

大 阪 市  
天王寺動物園協会

# 新年のごあいさつ

明けましてお目出とうございます。

謹んで新春の寿ぎを申し上げます。

昨年は協会にとりまして貴重な基礎づくりの年でありましたが、おかげさまで幸いにもずうと天候に恵まれて、動物園の入園者も例年になく多数でありましたので協会経営の売店も、うば車の貸出しも、まことに順調に推移してほんとうに喜んでいる次第でございます。

漸く将来に明るいきざしがみえて参りましたので本年は尚一層の努力を重ねて参りたいと思っております。

今年も戌年でございます。犬はすべての人に愛される動物で私も犬には大変親みをもっております。

(昨年末、家庭でも一匹の柴犬を飼って毎日可愛がっております。)

時に協会も設立して早や3年を迎えようとしておりますが、動物園に対するご協力も充分にできず残念に思っておりましたが、本年は出来る限り

新春を迎えお目出とうございます。

いつも「なきごえ」ご愛読の皆様、新年の御挨拶を申し上げたいと存じます。

昨年中は、一方ならぬご指導を賜わり、幾重にも御礼申し上げます。

天王寺動物園は大正四年一月一日、現在地に於て開園し、今年の元旦で丁度五十五才の誕生日を迎えました。

昭和三十六年から、九年の長い間、時代にマッチした動物園にするための大改造工事のため、御観覧に何かと、御迷惑おかけしました事を、お詫び申し上げます。この大工事は近く完成し、装いも新しい動物園として、御入園の皆さんに、たのし

の力を尽したいと念じております。

特に本年は総ての人が待ちに待った万国博覧会の開催の年でもあり、世界各国の人々が日本を訪れ動物園に入園される方も多いと思います。長い歴史のある天王寺動物園も漸く近代的動物園としての施設が近く完成される由でほんとうに嬉しく存じ、世界各国の人々にも心から喜んでいただけるものと思っております。

なお、今後当協会の将来の事業計画として子供の喜ぶ遊戯場施設や子供動物園など市のご協力をえまして進めたいと思っております。どうか暖かいご指導とご賛同をいただきたくお願い申し上げます。

みなさまのご健勝とご多幸を祈念致しまして年頭のご挨拶とします。

社団法人 大阪市天王寺動物園協会  
会長 中馬 富美子

んでいただくことになりました。

どうか、一層今後共親しんで下さいますよう御願いたします。一方動物園協会は、社団法人として発足以来、ここに早や三年を迎えることになりました。今後一層の発展を衷心より望む次第であります。

今年も戌年、この年にあやかって、御互が社会のため、忠実に職務にはげみ、尊敬される人間になるよう皆さんと共に、がんばりたいものと思っております。

大阪市天王寺動物園  
園長 和田 辰巳

## 話題の犬あれこれ

吉田 平七郎



日本一の愛犬家

△花咲翁さんの犬が“ここ掘れワンワン”と鳴いて大判小判が出てきたという。犬は獲物や大事な物を穴を掘ってかくし貯える習性がある。昔飼っていた犬が鶏を持ち帰り庭に埋めたことがあった。フランスではプードルを訓練して茸狩りにつれて行く、名実と

もにここ掘れワンワンで土中の茸が発見される。△桃太郎のお供をした犬はきび団子を半分もらって家来になる。これはパブロフの条件反射でなりたつが仲の悪い猿や獲物の雉とも協力したのはリーダーの桃太郎に絶対服従していたからだ。又鬼に向って勇敢に戦ったのは鬼より主人の桃太郎がより強いと信じていたからで、これは犬が強いものにつき弱いものをいじめてやっつける逃げるものを追いかけるという生れつき特性があったからである。

△天王寺動物園には動物の慰霊碑があって野生動物5種と家畜5種家畜1種が代表したその中に日本犬が浮彫りされている。私はそれを見るにつけ犬が一番古く日本では新石器縄文時代から家畜化されていた事実があり、又漢字の犾偏は実は犬偏で犾偏の字が579字もあり犬が獣を代表していることになる。誠に犬と人との関係は密接で馬のスピードや牛の力は機械化されたが犬の嗅覚にまさる探知機は未だ発明されていない。番犬や警察犬が活躍し、極地の樞犬や近年は宇宙犬でライカ犬が貢献した。

△名犬、義犬、忠犬、愛犬の物語は各地に数々あり、渋谷のハチ公は誰にも知られているが近く泉野市犬鳴山には宇多天皇寛平2年(890)に猟師の命を助けて犠牲になった犬の墓が三時代別にわたってあり、戦後郷土の彫刻家道下長生氏が寄贈した犬像もある。堺市大浜公園には岩田千虎作の南極観測に従事したカラフト犬15頭の群像も見られる。又生駒山麓の勧成院には犬の草紙六巻や犬

狗養畜伝の著者晁鐘成の愛犬皓(しろ)の供養碑と石彫の犬まであり、天保6年(1734)の作で、これらは英国で問題にされたが日本人が決して犬を虐待していない、こんな愛犬家が大阪にもいたという貴重な資料に値する。観光の大阪1月号に詳細紹介し写真も出ている。

△全国的に一番よく知られているのは上野公園にある西郷隆盛の銅像である。何故犬をつれているのか? それには隆盛が愛犬家であった証拠がある。彼はいっさい贈り物を受けなかったが犬の絵だけは受取ったのでコレクションが長持にいっぱいあったという。銅像は明治31年(1898)に建設、高村光雲の原型で兎狩りに行く姿になっているが犬は隆盛の愛犬とそっくりであったという孫に当る犬を東京につれて来てモデルにしたもので耳が立っているが尾は長く水平にしてふっている。これは西洋犬との雑種らしいと犬通の斎藤弘吉氏もいう。そんなことより何故彼が犬をこよなく愛したかを私は特筆大書したい。日本一の愛犬家と私が折紙をつけた理由は南洲西郷隆盛翁の遺訓集をひもとけば解る。曰く「名譽も金も命もいらぬ者は始末におえぬ者であるが、この始末におえぬ者でない大事な仕事はなし遂げられない」という一節こそ彼の一生を貫いた人生指針であり彼の性格そのものであったが、ズバリ其物が犬の超人間的性質で彼の象徴が犬でもあったのだ。彼は犬を全身全霊で敬愛していた。古今を通じて彼ほど犬を高く評価した日本人はなかった。本当に犬が好きで犬と共に純情一途に終始一生を通した大人物であったことを改めて犬年に称えたい。△犬の郷土玩具には古来魔除、安産、育児、夜泣、盗難除等作られた物が多く神社の狛犬(高麗犬)も守護の役目を果たしている。エジプトやインドでは其がライオン像であり中国へ入って唐時代に狛が獅子に以ていたので結合して出来上ったものが日本に渡来して唐獅子(Chinese Lion)とか狛犬(Guardian Dog)等と呼ばれてきた。犬とライオンがモデルになっているので正月の話題になる。

### なきごえ1月号もくじ

新年のごあいさつ	2
話題の犬あれこれ	3
動物園グラフ	4、5
犬と狼の関係	6
動物園ニュース	7

# 動物園グラフ

“エトに因む「犬のおもちゃ万国展」開催”

このおもちゃ展も数えて10回目。  
世界のくにぐにから「犬のおもちゃ」をあつめ、冷房ペンギン舎で一般公開。

入園者から大変な人気を呼びました。

(1月1日～15日)

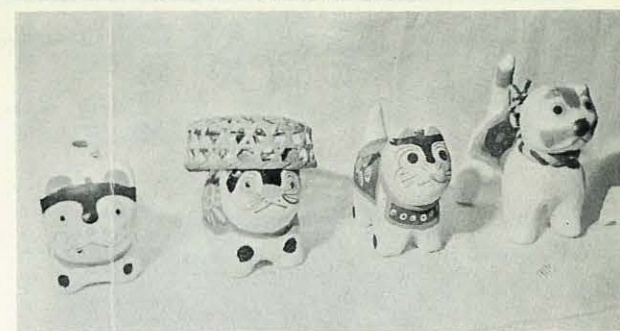
出品者 おもちゃの動物園長  
吉田平七郎氏



↑ イスラエル



↑ 植輪の犬



↑ 犬張子

↓ アメリカ

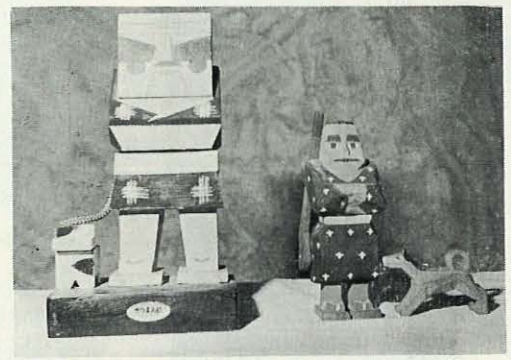


← フランス

スペイン→



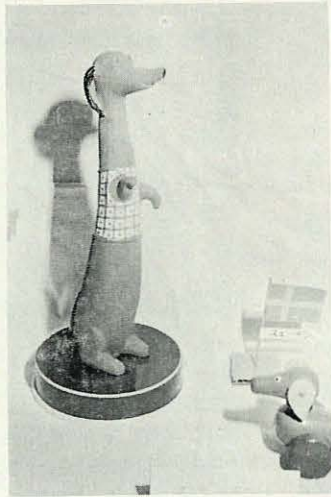
日  
本



↓ 狛犬

↑ 西郷隆盛の犬

↓ スウェーデン

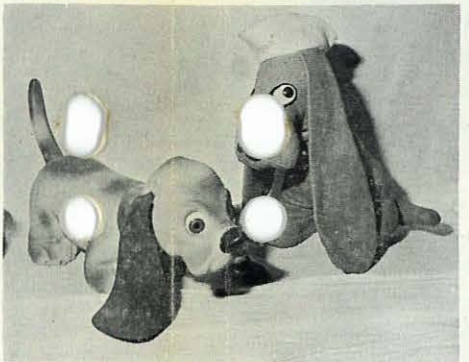


↓ オランダ



↓ イタリア(左)

↓ アメリカ(右)



桃太郎の犬 →



## 12月の動物園日記

- 3 アグーチが生まれましたが、猫が育てないので人工哺育することにしました。
- 5 この秋に入園したハイロカンガルーを無事に越冬させるために石油ストーブを購入し、この日から夜間のみたくことにしました。
- 7 人工哺育したアカカンガルーのヌプリちゃんは右..がまた

- 悪化して治療しています。
- 10 ラップドリの足があかぎれを起していたがっていますので治療しています。
- 12 放養舎のチャボやキジ類にニューカッスル病の生ワクチン投与を行いました。
- 15 和歌山市に動物園ができましたが、ここで飼育を担当する方が5名1週間の予定で実習にみえました。
- 17 トラの赤ちゃんが2頭生まれました。今度で2回目です。

- ら母親トラもおちついて育てています。
- ダチョウなどに糸虫の駆虫薬を与えました。
- 20 ハナシカのみすが採食不良で治療しています。
- カバの赤ちゃんが生まれて1カ月たちました。順調に育てていますので、この日新聞発表をしました。
- 21 アシカのみすが急性胃炎のため死亡しました。
- 22 テンパンジーのよう子ちゃんと一しょに子供たちがツリーをかざってクリスマスを祝いました。

- 23 シンオザルが急死しました。死因はひどい肝炎でした。
- 24 来年のえとのオオカミ舎の前にしめなわと鏡もちを飾って一足早いお正月をしました。
- 25 新年1月1日より15日までえとにちなむ犬のおもちゃの万国展をペンギン冷房舎で行いますが、これの飾りつけとPRを行いました。

## 犬と狼の関係

平岩 米吉

犬と狼が同じ先祖から出たものとは言えないかも知れない。しかし、極めて近い関係、——たとえば、兄弟か従兄弟のような間柄のものであることは否めない。両者は外観も、とがった鼻、立った耳、垂れた尾、長い四肢、それに軽快な動作など、じつによく似ているが、そのほか体の構成から生態にいたるまで共通点が頗る多い。列举すると次の通りである。

1. 骨の形や数が同じであるし、歯の形や数も同じである。  
歯式は門歯 $\frac{3}{3}$ 、犬歯 $\frac{1}{1}$ 、前臼歯 $\frac{4}{4}$ 、臼歯 $\frac{12}{12}$  = 2、ただ狼の方が、上顎の第4前臼歯と下顎の第1臼歯が、犬より大きいというに過ぎない。
2. 鼻が鋭く、匂いで獲物を探す。また、汗腺が発達していないので、口を開いて烈しい息を体温を調節する。(ただし、狼は腸の長さが身長約4倍だが、人に飼われて雑食になった犬は身長約6倍になっている。)
3. 瞳孔は円形のまま収縮する(狼は瞳孔が縦の楕円形に収縮するので、犬との関係は浅い。)
4. 胎児期は9週間で、出生後2週間で眼を開く(ただし、狼は2年余で成熟し、繁殖は春1回だけだが、人に飼われた犬は1年余で発情し、年二回繁殖する。)
5. 表情も全く同じで、嬉しいと耳を引いて尾を振り、全身を低くくねらせる。怒ると、四肢を踏みはり、毛を逆立て、鼻に皺をよせて牙をあらわす。また恐れると、尾を股の間に巻きこんだり、仰向けに寝て降参したりする。
6. 啼き声も両者同じ。すなわち、相手をおどす唸り声(ウーッ)、物を訴える鼻声(ククンまたはヒンヒン)、痛いと時の悲鳴(キャンキャン)、仲間を呼ぶ遠吠え(オーオー)などである。狼が特別に物凄しい声を出すわけではない。狼が甘んじられてククンいたり、足を踏まれてキャンと悲鳴をあげたりするのは、ちょっと滑稽のようだが事実なのである。

ただ、狼は犬のようにワンワンと吠えることができない。しかし、それでも、犬といっしょに飼っておくと、やがて、犬のように吠えるようになる。このことは1890年にイギリスの生物学者マイバートが報告したが、私も1930年以来、数頭の狼を飼って、彼らが僅か3カ月の間に犬といっしょに吠えるようになったのを観察している。ところが、犬も長い間、野生の状態でおくと特有の吠え声を失って、狼と同じ遠吠えだけになってしまう。

7. 犬と狼はかけ合すと混血種ができる。しかも、ほかの混血種は1代限りで絶えてしまうものが多いのに、犬と狼の場合は、混血種同士かけ合わせて、さらに繁殖をつづけていける。犬と狼の混血の記録は古代ペルシャの教典(紀前2000~4000年)にも残っているが、1772年にはフランスの生物学者ビュッフォンが、約10年間に4代にわたり9頭の子孫を作った。最近では1934年にロシアのイリジン、1941年に日本の小林承吉氏(甲府動物園長)が同じく犬狼混血種を作出した。
8. その上、大変狼はなれやすい。狼というと、とかく人間をおそう兇暴な獣と考えられやすいが、じつは、これは古代の人にとって唯一の財産であった牧畜に、大害を与えたためのえん罪なのである。狼は一夫一婦で家庭生活をいとなみ、夫婦親子の愛情が極めて深い。しかも、常に年長の雄を指導者として整然とした行動をとっている。犬の愛情の深さは狼の家族に対する愛情に根ざしており、犬の飼い主に対する服従は、狼の指導者に対する服従の延長にほかならない。つまり犬と狼は同じ性質をもっていると言える。(動物文学会主宰)

### 表紙の写真説明

「ヨーロッパオオカミ」

ヨーロッパ大陸の北部にまだ生息していますが、だんだん数が少なくなってきました。おこるとやはり、オオカミの貫録充分というところです。

## 動物園ニュース

### ☆爬虫類館完成!!

年末の工事関係者の並々ならぬ努力によって、待望の爬虫類館が元日から、一般に公開されました。この新居に入居したのは、32種 121点の、ワニ、ヘビ、トカゲ、カメの仲間です。それぞれ独特のマスクやスタイルで皆様の御来園を歓迎しています。この爬虫類館は本園が関西一を誇るものです。



### ☆クリスマスのお祝いの飾り付け

恒例によって年の暮れの23日幼稚園の良い子達がクリスマスのお祝いを、チンパンジーの洋子に贈って下さいましたので早速ツリーを飾り、パーティーが開かれました



余りお菓子が大きいので口から先にガブリとやっただころです

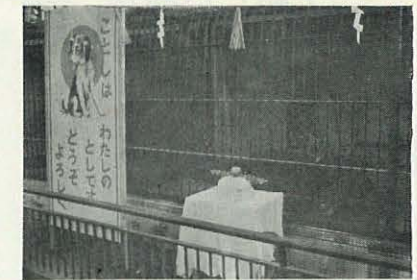
### ☆トラの赤ちゃん誕生



昭和38年8月に入園したトラの夫婦は、暮れの17日、昨年に引続き2度目のお産をしました。生れたのは2匹の可愛い牡と牝です。まもなく皆様にお目見えすることです。これでトラ舎の家族は6頭になりました。トラ夫婦に大きい兄さん姉さん、そして可愛い弟と妹と、この春はトラの一家に人気が集まるでしょう。

### ☆新年の飾り付け

今年は犬の年です。犬の先祖は、オオカミです。



そこで、動物園では、オオカミ舎をシメ縄で飾りお鏡をそなえて祝いました。

### ☆新年のお祝い



今年のお雑煮はまことに結構でした。飼育の人も、仲々味付けが上手になりました…。

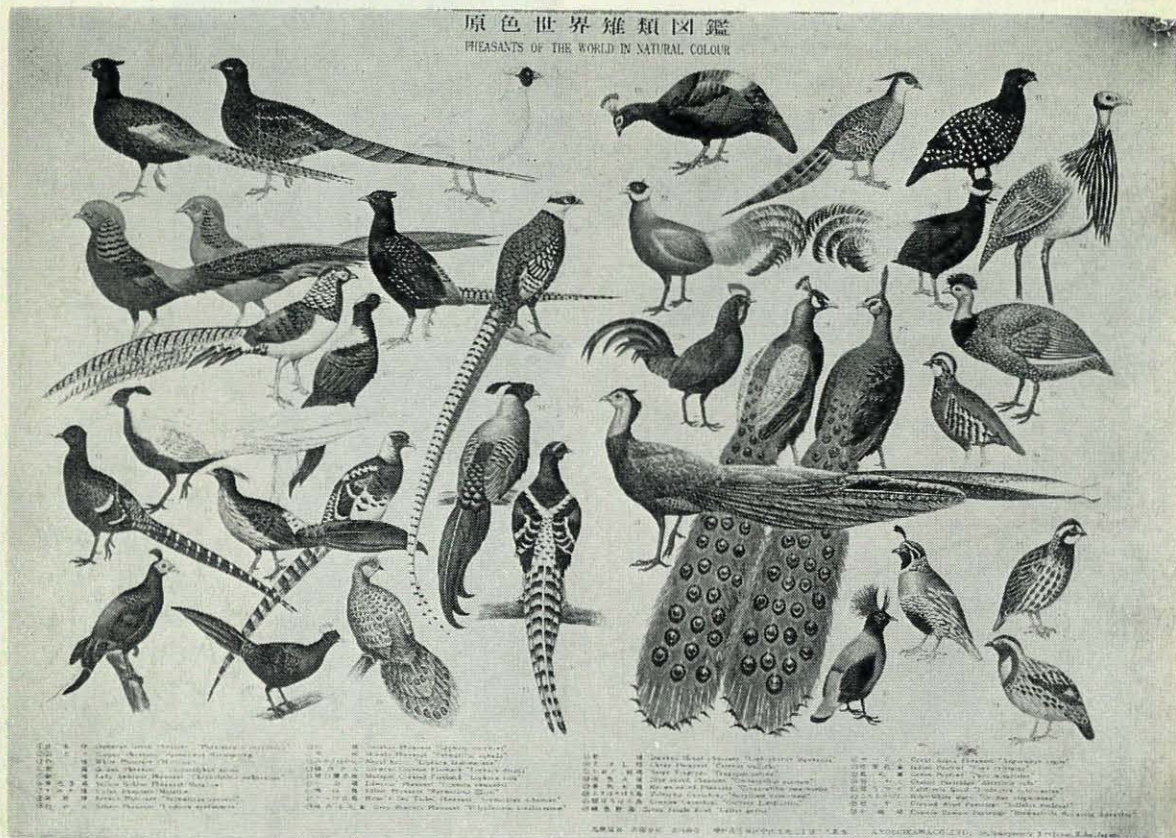
### ☆エトにちなむおもちゃの展示

おもちゃの動物園長、吉田平七郎先生のご協力によって、毎年実施して来ましたが、展示会は今年も、17ヶ国150点と例年になく豊富な種類が展示されました。各国、各様の犬に対する表現の面白さを、一堂に見るとき、今更乍ら犬と人類の結び付きの深さを感じさせられます。この展示は、1月1日から~15日まで、北園冷房ペンギン舎において一般公開されました。



# ペット鳥獣輸入

## 小獣、大動物 全国動物園水族館御用達



ペット…猿、オーム、鹿、小獣、在庫豊富

いんこ…七草いんこ、赤草いんこ、さめくさいんこ、赤腹ききょういんこ、白おかめいんこ、黄美声いんこ、等

雉類…唐山鳥、火鶏、山鶏、縞白かん、虹雉、金鶏、孔雀等種禽分譲地仔買受

水禽…おしどり、白鳥、雁、鴨、冠鶴、姉羽鶴、フラミンゴ、ペンギン、ペリカン

- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雉類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地

電話 (078)22-8195・22-1517

飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地

電話 (078)24-3494